



市議会 だより

題字：県立鷲宮高等学校調理部 1・2年生の皆さん



忙しい
あなたに贈る!



9月定例会議ダイジェスト

ほぼ3分でわかる

一般質問 23人が登壇
議案質疑 9議案1報告に延べ32人
討論 34議案および意見書に延べ25人

令和5年度一般会計決算審査

歳入決算 585億3482万6107円
歳出決算 557億5172万1952円
特別会計 4件
* 国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療保険・土地区画整理事業
企業会計 2件
* 水道事業・下水道事業

令和6年度補正予算(5号)

2億3857万1000円 



主要事業

- コミュニティセンターの外壁工事等
* 建築基準法第12条点検で指摘された箇所の工事等
- 学校の老朽化した校舎の屋上防水の改修設計
* 小学校8校 * 中学校4校
- 市内全中学校体育館の暑さ対策としてエアコンを設置
* 令和8年3月完成予定
- 義務教育学校(小中一貫9年間)の開校に向け、テニスコートの整備を行う
* 鷲宮西中・鷲宮小・上内小が統合し、令和8年4月開校予定
- 郵便料金値上げへの対応

令和6年度補正予算(6号)



東鷲宮駅前 新設「桜田コミュニティセンター」

桜田コミュニティセンター等の賃貸借契約に係る予算の増額
・施設の貸主から敷金の支払いを求められたこと及び賃料の消費税分の不足が判明したため

「消費税」「敷金」の計上漏れで、追加費用2.2億円

- ・なぜ、今になってこのような事態になったのか?
- ・ここまで、貸主側とどのような交渉をしてきたのか?



9月2日 全員協議会

令和7年度予算編成に向けた

事業見直しについて



財源不足により、予算削減68.5億円が必要

- ・何を見直し、どう削減していくのか?
- ・見直しプロジェクトの進捗は?

令和6年9月2日(月)~
10月2日(水)の31日間

令和6年9月定例会議 **ピックアップ!**

公共施設の適切な維持管理に向けて（補正予算第5号）

建築基準法第12条点検で指摘された箇所のコミュニティセンターの改修工事を行います。

久喜東	外壁	鷲宮西	外壁、消火栓ポンプ 駆動用機関電池交換	栗橋中央	体育館屋根・非常用 照明
久喜中央	インターロッキング 改修・非常用照明	鷲宮中央	外壁・屋上防水	栗橋	調理室空調設備
清久	図書室空調設備				

学校の雨漏り対策として、屋上防水の改修設計を行います。

小学校	太田・清久・久喜東・久喜北・菖蒲・小林・三箇・栗橋西
中学校	久喜南・久喜東・菖蒲・鷲宮

新設「桜田コミュニティセンター」（補正予算第6号） 経費2.2億円増（賃借コスト約27億円/30年）経緯は？

経緯
市は東鷲宮駅前の商業施設を賃借し公共施設の整備をする計画を進めています。10月の供用開始を控え、8月に賃料契約に向けた交渉を行ったところ、貸主との認識のズレが発覚し、賃料に掛かる消費税（約1.7億円）と敷金（約5000万円）の支払いを求められました。

議会



昨年度「賃料などを協議して、協議書をまとめる」と答弁していた。しかし協議書には、賃料の記載がない。先方と賃料に関して書面での確認は無かったのか？

これまで賃料に関して、書面での合意は無い。口頭で合意していた。



議会



工事費も賃料に上乗せするとのことだが、工事費に関して、先方と書面による合意は無いのか。工事が済んで、まもなく利用開始の時期に至るまで、書面による合意が無いのは不自然。

工事費に関しても、書面による合意は無い。口頭で確認していた。



令和7年度の予算編成に向けて、議会に説明がありました

厳しい財政状況を受けて、令和6年度予算比68.5億円の削減を目標に、事業の見直しが検討されています。9月2日に、まずは17.8億円を削減する方針（見込み）が示されました。

見直しが検討される主な事業

- ・菖蒲運動公園インクルーシブ遊具設置 ⇒ 廃止
- ・学校プール授業外部委託 ⇒ 回数減
- ・人権関連イベント ⇒ 廃止
- ・コミュニティセンター ⇒ 稼働時間減/休館日増
- ・学校給食費の公会計化 ⇒ 廃止 他多数

歳入確保に向けた取り組み

- ・市有地の有効活用
- ・有料広告の拡大
- ・クラウドファンディングの活用

目標額への不足 約50億 ⇒ 各課で精査して削減を目指す方針

令和5年度一般会計決算

557億5172万1952円は市民生活にどのように反映されたのか

長く続いたコロナ禍からようやく抜け出し、令和5年度は行事や事業などが、元に戻った中での決算審査となった。一つひとつの事業費を単純に前年度比として審査するのではなく、使途がきちんと市民に寄り添ったものとなっているのか、適正な財政に向けて厳しい議論が交わされた。

公共施設の維持補修費 5億7227万円 公共施設の維持補修の方向性は

Q 建築基準法で指摘された点検項目は、3年以内に補修できるのか。

A 市民の安全を第一に優先順位を検討し、早期の対応に努める。



▲補修中の警宮行政センター

財政調整基金 34億5643万3000円

Q 令和6年度予算で大幅に取り崩したが、決算後の財政推移から今後の見通しをどのように見ているのか。

A 人件費等の増額が見込まれ年度末残高を見込むことは困難だが、現時点では、財政調整基金残高は24億5000万円を確保できる見通し。

積立金取り崩し 17億6851万7000円

Q 減債基金とアセットマネジメント基金を、財源不足として取り崩すのは間違いだ。早期に積み戻すべきでは。

A 各基金条例に基づき適切に取り崩しを行った。基金残高をどの程度確保できるかは不透明な状態。

証明書のコンビニ交付 1450万4233円 利用者増によりコスト削減へ

Q 交付枚数が前年よりも大幅に伸びた。一枚当たりのコストと削減額は。

A 令和5年度が324円で、令和4年度の423円に対して99円削減した。

生活保護事業 29億7622万557円 必要なのか生活保護の扶養照会

Q 申請者が扶養照会を希望しない場合は、行うべきではないが。

A 扶養照会を希望しない、扶養照会の回答が無い、扶養照会で支援が期待できない場合などについては、今後の扶養照会は行わない。

空家等対策事業 153万1921円 空家を地域コミュニティ施設に改修

Q 空家等利活用補助金に対して、申請が無かったがどう評価したのか。

A 他市町での先進事例を研究し、不動産事業者等に対して広報していく。

英語検定受験料補助 145万3800円 受検者を増やす取り組みを

Q 対象学年を拡大すべきでは。

A 補助金申請をした中学3年生の割合が増加し、英語学習のモチベーションの向上につながっている。今後は受検学年を広げ早期申請を可能にしたい。

小中学校大規模改造事業 3億5994万9700円

Q 令和5年度の国からの補助金の総額はいくらか。

A 令和5年度に制度が変わって、国からの補助制度が無くなった。



▲学校の雨漏り

児童生徒の健康診断 4461万1811円 診断結果をもとに早期治療へ

Q 令和5年度の要治療と診断された児童生徒の処置率が低下しているがその原因は。

A 中学校がかなり下がった。学校に確認しながら詳しく調査して、要因を分析し処置率を引き上げたい。



議案に対する討論

15号 令和5年度一般会計歳入歳出決算認定

【反対】市職員のワークライフバランスの推進、児童生徒の健康診断結果から健康保持に向けた取り組み、生活保護における扶養照会の廃止、公共交通計画策定には久喜菖蒲バスターミナルの実態に見合った利活用の検討を求める。(川辺議員)

【賛成】少子高齢化や人口減少により税収を維持継続することは困難であり、個別施設計画等をはじめ支出増を抑制するための施策は、賛否があるものの避けて通れない。市民の信頼と生活の安定のため、弾力的な財政運営を求める。(丹野議員)

【反対】市役所などの施設管理、点検がおざなりで被害。彩嘉園廃止は問題。スマートインターは早期に事業撤退を。住宅リフォーム制度で市の経済を活発にすべきだった。学校給食無償化は国頼みでなく市独自に先行実施すべき。(杉野議員)

【賛成】基金残高が250万円!という衝撃的な報道も残高250万円になることもなく令和5年度の実質収支が20億4897万円になり財政調整基金に約10億円積み戻される。シティセールスの努力で、市民が誇れる久喜市にするべき。(成田議員)

16号 令和5年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定

【反対】均等割9,100円、所得割0.31%の値上げがされた。被保険者の53.9%が軽減措置となり、収入未済額は昨年度比4.2%増加した。生活苦の値上げは命につながる。「健康づくり教室」も全てやめてしまった。遺憾である。(渡辺議員)

【賛成】歳入は高齢化による加入者減で4.1%減少も、保険税の歳入構成比は0.8ポイント増加し、徴収努力を評価。歳出は保険給付費が大部分を占める中、予防医療や効率的な保健事業が推進されたことを評価し賛成とする。(瀬川議員)

17号 令和5年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定

【反対】歳出決算額は前年度比4.8%増と高齢化が進んでいる。補足給付は改善が進み、介護従事者の処遇改善が見られない。国は調整交付金の5%を出すべきだ。体操教室の削減は介護予防の後退になる。元に戻すべきだ。(渡辺議員)

【賛成】歳入は125億円で前年度比102.8%、保険料収納率は98.3%に上昇し、徴収努力が評価される。歳出は保険給付費増加の中、介護予防や自立支援事業が進み、適正化が図られたことを評価し賛成とする。(瀬川議員)

18号 令和5年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

【反対】歳出決算額は前年度比5.1%の増

となり、総人口の16.7%を占め、高齢化が深刻となった。窓口負担は2割へ、特別軽減も無くするなど改善が改善されていない。健康教室などの拡充をして高齢者の健康を守るべきだ。(渡辺議員)

21号 令和5年度水道事業会計決算認定

【反対】水道会計は安定的に利益を確保している。市独自に基本料金の2カ月分免除は可能だった。泉水の割合を増やして高い料金が固定している。地盤沈下しない程度に地下水を災害時に有効利用できるよう泉の協力で検証をするべき。(杉野議員)

【賛成】収益的収入・資本的支出が計上され、当期純利益が5億円超となった。経常収支比率、料金回収率ともに100%を上回った。施設の計画的な更新も行っている。今後も安定的な経営と施設整備を強く要望し賛成とする。(榎本議員)

23号 令和5年度下水道事業会計決算認定

【賛成】豪雨災害が報じられる中、下水道による雨水への対応も大切である。本年度は桜田雨水ポンプ場の更新を行った。そして老朽化対策としての設備更新と職員減少と技術継承のための施策もおこなったため賛成とする。(瀬田議員)

24号 令和6年度一般会計補正予算(第5号)

【反対】しずか館の解体費に交付税措置の無い地方債が使われる方針。これは中期財政計画に反するし、総合振興計画における実質公債費比率の目標とも矛盾する。安易な借金で将来に負担を押し付けることは容認できない。(貴志議員)

32号 国民健康保険条例の一部を改正する条例

【反対】マイナ保険証の一本化で健康保険証を廃止することは、いたずらに不安と混乱を巻き起こすだけ。保険証を残すことで、条例の改正も制度の変更も国民負担も無駄な税金を使うことも無い。保険証を廃止する議案には反対。(川辺議員)

【反対】被保険者証を廃止して「資格確認書」にする改正だが、マイナンバーを持たなければ保険が使えないかのような報道がされている。遺憾だ。「資格確認書」はこれまでの保険証と何ら変わらないなら変える必要はない。(渡辺議員)

34号 埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

【反対】「被保険者証」が国保同様に廃止され「資格確認書」になる。同時に「短期被保険者証」「限度額適用認定証」「標準負担額減額認定証」も無くなる。大変わかりづらい内容だ。これまでの保険証を残すべきだ。(渡辺議員)

36号 令和6年度一般会計補正予算(第6号)

【反対】桜田コミセン等の賃貸借契約で、消費税と敷金で約2億2000万円の追加支払いが発生。財政難の中、「確認不足だった」と簡単に補正予算を追加するな

ど、あってはならない事。市は市民に広報する考えもない。(宮崎議員)

【賛成】前代未聞のこの事態に対し、事故原因に基づいた対策や仕組みを抜本的に見直し、事務責任に対し真摯にお詫びし責任をとり、より良い施設とすることを強く求める。(大谷議員)

【反対】桜田複合施設の賃料に関わるヤオコーとの事前協議で、消費税や敷金について確認していなかったと説明しているが、事実とすれば「あり得ないミス」であり、その経過説明を信じることはできない。増額は認められない。(猪股議員)

【反対】株式会社ヤオコーから賃貸借契約を巡り、消費税・敷金の不足分で2億円請求されたというが、重要事項説明や合意書作成・合意という必要な手続きを踏んでいないために起きたことではないか。再協議すべきだ。(杉野議員)

【反対】総額約30億円の事業にもかかわらず金額に関して書面合意が無く、口頭確認だったことが判明した。市役所のチェック機関たる議会として看過できない。原資は税金。透明性が高く、事後的に検証可能な事務を遂行すべき。(貴志議員)

37号 工事請負契約の締結(仮称)久喜市立鷲宮義務教育学校校舎等整備(建築工事)

【反対】文科省の「学校施設の災害対策の手引き」には、浸水想定区域への建設は避けるべき、とある。他の地域移転、高床式導入、高層化等を検討すべき。義務教育学校の制度に関する提案が議会になされていないことは問題だ。(杉野議員)

41号 久喜市長及び副市長の給与の減額に関する条例

【反対】事務執行の不備に対する処分であるが、問題は単なるミスではない。予算編成過程で提示された賃料の金額について、厳密な査定が行われなかったのはなぜか。根本原因が不明のまま安易な処分ですませることはできない。(猪股議員)

【賛成】市の契約手続き上「瑕疵」があったなら、市長の減給で終わらせてはならない。ヤオコー側と市が、互いに瑕疵を認めて陳謝し「負担の在り方」について誠実に再協議を求める。また職員への指導措置や、研修後の報告を広報での発表を。(杉野議員)

意見10号 米兵による女性暴行事件に嚴重抗議し再発防止の徹底を求める意見書

【反対】意見書には、「再発防止の徹底」を求めているが、具体的な防止策やその実行可能性についての提案がない。日米間で建設的な対話と協力を進め、性犯罪防止に向けた社会全体の意識向上を図ることが求められる。(齊藤議員)



一般質問 皆さんの声を議会へ!



4日間で23名が登壇

紙面の都合で一般質問は要約を掲載しています。記事は600字または660字(写真の枚数によって異なる)以内で質問した議員本人がまとめています。



QRコードから録画映像へGO!

各議員の一般質問は録画映像をインターネットでご覧いただけます。掲載記事の議員写真横にQRコードを掲載しています。本紙をご覧ください詳細についてはQRコードから録画映像を是非ご視聴ください。

埼玉巨樹の会と新たな協定書を締結すべき

A 高度医療の中核病院、新たな協定書協議する

岡崎 克巳 議員

公明党久喜市議団



Q 社会医療法人社団法人埼玉巨樹の会、新久喜総合病院は、令和7年度で「確認書」に定めた10年間の経過する。この間、地域医療の充実に尽力され、平成30年10月に地域医療支援病院^{*}に。また、救急医療への貢献などから、令和3年4月に社会医療法人として埼玉県から認可。「確認書」を誠実に履行し地域医療構想の実現にも努力している。

今後も新久喜総合病院に地域医療の中核を担っていただき、市民が安心して医療を受けられる体制を維持するため、久喜市は埼玉巨樹の会と病院の運営等に関して、新たに2者による「協定書」を締結すべきだが、市長の考えを伺う。

A [市長] 新久喜総合病院は、24時間365日断らない救急医療を掲げ、日々実践されているほか、埼玉県から地域医療支援病院として承認され、市内医療機関と医療連携し、がん医療などの高度医療、災害拠点病院等の重要な役割を担っている。

また、コロナ禍には専用病床を確保の上、積極的に患者を受け入れ、治療にあたった。こうした市民の安心につながる取組は、久喜市にとって大変心強い限りである。さらに、新久喜総合病院は、病院の事業譲渡の際に交わした「確認書」に基づき、真摯に病院運営に取り組み、令和3年4月公益性の高い社会医療法人への移行を着実に履行した。市では医療体制の充実及び医療水準の確保を図る為、公的病院等の不採算医療部門である救急医療等に要する経費支援として、令和4年度に公的病院等運営費補助制度を創設し交付している。高度な医療を担う中核病院として、地域医療の発展と貢献を期待し、新たな「協定書」を交わす協議をする。



地域医療支援病院

…地域の医療機関が連携し患者に対する診療や治療の質を向上させるための中核的な役割を担う病院のことで、高度な医療機器と専門知識の提供、地域の医療機関に対して高度な医療機器や専門的な知識を提供し、診断や治療のサポートを行う。

栗橋市民プラザ開所までは 中央コミセンを使用すべき



渡辺 昌代 議員

日本共産党久喜市議団

Q 栗橋駅東まちづくりが進まないでプラザも計画ができないと聞いている。公有地は限られているのだから、計画はできるのではないか。どのように考えているのか。

A しずか館跡地や行政センターの敷地を考えている。適切な時期に判断していく。

Q 方向性が見えるのはいつごろか。

A 地権者の方の理解が必要になる。しずか館跡地は公園、道路、代替地など重要な要素になり、検討が必要となる。

Q 2029年までに「栗橋中央コミセン」は除却計画であり、しずか館の解体で交流の場がなくなる。機能を継続すべき。コミセンが老朽化で使用不可な



栗橋中央コミュニティセンター

らその場にプレハブの代替施設整備をすべき。

A 防災公園管理棟が整備されるまでは機能を維持する。プレハブ代替は考えていない。

【要望】 市民の交流の場の維持を早急に考えるべき。

企業による農業地域開発が問題だ。改善を。

Q 承諾なしに「契約書」を送り付ける、脅しのような文章が送り付けられる等、一部の開発業者の対応は問題だ。農業従事者にとっては死活問題である。適切な対処をすべきだ。

A 開発事業者に対して地権者に配慮した丁寧な対応に務めるよう指導していく。

Q まだ決定していない農地が次々開発されればますます自給率は下がる。自治体として食料自給率を上げる対策を出すべきではないか。

A 地域計画の協議の場などで検討していく。

【その他の質問】 ◇備前前堀川の浚渫を◇公園トイレの美化を◇あやめラベンダーの草刈りに力を

イネカメムシ*被害の対策は

A 事前防除費用の支援策にて対応

榎本 英明 議員

久喜みらいの会



Q 昨年的高温障害のような災害になる前に防除の補助をして農業者を守っていく姿勢は有るか。

A 病虫害防除は農業を持続可能なものとするために重要な要素と考えている。今後もJANA南彩等と連携を図り検討する。また、昨年は高温障害被害ということで農業災害対策特別措置事業交付金を交付している。

Q 事前の防除費用支援は。

A 今年度より熊谷市が防除薬剤の事前助成を行っている。本市も早速検証して支援策を検討する。

Q ドローン薬剤散布の支援は。

A 防除費用支援策として助成を検討する。

Q 農業者を持続可能にすることが



イネカメムシ成虫

〔写真提供：埼玉県病虫害防除所〕

久喜市にとって重要な要素である。商工会は補助金事業等が多々あるが農業者に対しての補助事業はあるか。

A 農業者への補助事業は、各農業団体に対し安定的な営農を目指して団体育成の補助金を交付している。内容は、栽培の講習会開催や点滴剤の導入等事業の補助金交付を行っている。

G I G Aスクール構想

Q 授業以外の校務等のICT活用例は。

A 児童生徒や保護者への配布文書の電子化で効率的な連絡が可能になった。欠席の連絡もデジタル化され、教職員の業務も軽減した。

Q STEAM教育の推進が先端技術を扱う教育には重要である。どのようにお考えか。

A 本市では、G I G Aスクールラボとして3Dプリンター、ドローン、プログラミングロボット、等を準備し、子どもたちに触れさせていく。

【その他の質問】 ◇菖蒲地区の市道整備と草刈り

火災に遭われた方へ支援パンフレットを

A 速やかに通知内容を充実させる

大橋 きよみ 議員



Q 火災に遭われた市民が、一日も早く通常の生活に戻れるよう、支援制度等についてまとめたものを作成し、ホームページ（HP）で周知すべき。

A 通知内容の充実を図り、市HPにも掲載する。

Q 火災による罹災ごみのごみ処理手数料の減免制度の流れを、わかりやすく周知すべき。

A 罹災証明を各清掃センターにお持ち頂くことで、ごみ処理手数料を免除している。周知を図る。

带状疱疹ワクチンの定期接種化について

Q 接種のスケジュールと今後の負担割合について伺う。また、久喜市の独自支援で公費補助の対象年齢を50歳以上にすべきでは。

A 令和7年4月開始を視野に置き、国の決定を待つ。公費補助は、市が接種に関する技術料を負担し、接種を受ける方にワクチン代の負担を考えている。対象年齢については、国で65歳と検討されているところ。最終決定まで情報収集をする。

公明党久喜市議団

ヤングケアラー支援強化に関わる法改正について

Q 改正子ども・若者育成支援推進法で、支援すべき対象にヤングケアラーが明文化された。若者世代を含めた支援体制について伺う。

A こども家庭センターが、関係課・関係機関と情報共有を図り、個々の家庭の状況を把握し、支援の充実や社会的認知度の向上に努めていく。

本町8丁目の市道久喜4196号線の側溝の蓋かけを

Q 本町8丁目地内、市道久喜4196号線の側溝蓋が未設置である。蓋かけすべきでは。

A 地元区長からも要望が出ている。通学路のため、グレーチングも含め適切な方法を業者と相談し、近い内に側溝蓋の対応をしていく。



本町8丁目 市道久喜4196号線

保育園等の使用済みおもつの処分を全園で

A 処理費用に対する補助金の見直しを検討

齊藤 広子 議員



Q 一番不利益になっている保護者のことを考えて行くべきですが如何か。

A 十分に活用していただけるように見直しを図ってまいりたいと考えている。

学校給食の更なる向上について

Q 完全給食無償化により、全ての家庭の経済的負担が軽減され、子どもたちが平等に質の高い教育を受けられる環境が整う。国や県の動向も踏まえ、具体的に計画的に財源確保に取り組むべきと思うが、いかがか。

A 自治体間で保護者負担の格差が生じることがないように、国の責任と財源において実施すべきものと考えている、全国市長会や全国都市教育長協議会を通じ、国に対して無償化を実現するよう要望を行った。

命を守るための熱中症対策への取組について

Q 暑さをしのぐ休憩場となっているクーリングシェルター*は、大変有効なものである。来年の

夏に向けて、民間企業との協定の拡大や、分かりやすい表示の旗や看板、周知などの取組については。

A 施設数の拡大に向けて、広く呼びかけを行い、クーリングシェルターとして市民の皆様に分かりやすい表示となるよう工夫に努める。

生活道路を最高速度30キロ規制で安全確保へ

Q 車と通行者が共生できる交通環境の構築を進めなければならないが、市としての改正に向けた取組について伺う。

A 今回の道路交通法施行令の改正を契機に敏感に捉えて、できる対策を検討していくということが必要と考えている。



クーリングシェルター

…熱中症予防のために設置される一時避難施設。特に暑い日や熱中症特別警戒情報が発表された際に、誰でも利用できるように開放される。

防犯灯を増設し、安全で明るい通学路を

A 要望があった45か所に防犯灯を設置する

樋口 智洋 議員

久喜みらいの会



Q 毎年防犯灯の設置要望書が行政区長から提出されているが、通学路で今年設置する箇所は。

A 令和6年度の行政区長からの防犯灯設置要望箇所数は163か所。そのうち通学路における要望箇所数は63か所で、今年は45か所対応する。

〔要望〕 まだ暗いところもある。安全に通学できるよう未実施の所も設置するよう要望する。

Q 下早見地区から通学路の道路環境整備の要望が出ているが、今後の対応は。

A 徐行及び通学路の看板、止まれの路面標示の修繕は9月下旬から10月までに実施予定。

Q 市道久喜3号線（南中通り）の道路改修の要望書が提出されているが、今後の対応は。

A 今年度、「なごみ」付近から久喜南中学校に向かって約300メートルの区間について舗装の修繕を実施。残りの約400メートルの区間については来年度以降、順次実施する。

市内農業者に対して営農継続の支援を

Q 農業資材価格の高騰により、生産コストが増加している。市は、補助等を考えているのか。

A 現在は考えていないが、国の動向や、今後の社会経済状況、農業者やJAなどのニーズを踏まえ今後検討していきたいと考えている。

Q カメムシの防除対策等で、ドローンを使用した農薬散布を市内で見かける。農業用ドローン^{*}の活用促進に対して、補助等を考えているのか。

A 農業用ドローンによる薬剤散布は、効率的な防除方法の一つであると認識している。スマート農業技術の普及促進の観点から、農業者の方々の意見を伺いながら今後対応していく。



農薬散布するドローン

栗橋行政センターの現建物の続行使用を

A 検討する時間がほしい

田村 栄子 議員

市民の政治を進める会



Q 新栗橋行政センターは原資を作らないと新築ができないか。現行政センターを一般住宅地に売却出来ない理由は何か。現行政センターを除却せず、リフォームしてコミセンも中に入れて存続する方法も考えられるのではないか。

A 市有財産売却の有無に拘わらず、新行政センターの整備を進めていく。都市計画法の改正が令和4年にあり、浸水ハザードの箇所である行政センターは住宅分譲では売れない。しかし、行政施設等は建設可能である。多少時間がかかっても栗橋駅東口まちづくりに行政センターを入れることは重要なポイントと考え、検討する時間がほしい。

巨大地震に備えて避難所の見直しを

Q 南海トラフ地震M8～9クラスの確率が高くなった。避難所は30年前の阪神淡路大震災と同水準では困る。プライバシーの確保は。

A 避難所には間仕切りを設置し、男女別の更衣

室を確保する。授乳室を1室設ける。

Q 危機管理課の女性職員数は。

A 女性職員は6人。

Q 性被害防止用にホイッスルを用意すべきでは。

A 各自で用意するよう啓発する。

Q テントとダンボールベッドの数は。

A 防災倉庫に8張、ベッドは全部で10台備蓄している。

学習端末の情報管理の徹底は

Q 児童生徒の個人情報管理は仕方によっては漏洩の恐れがある。特に児童生徒の個人生体情報などは厳重に管理し、必要がなくなれば削除、破棄するか。

A 個人情報については外部に提供していない。



避難所のダンボールベッド

公正かつ自立を助長する生活保護の運用を



丹野 郁夫 議員

Q 生活保護制度は憲法25条に規定する生存権を保障する重要なセーフティネットである。自立が可能な方への就労支援の充実とともに、真に保護を必要とする状態の方には確実な支援を求める。また、不正受給に対する運用は。

A 昨年度の受給者数は1,421世帯1,837人。継続的な就労による収入が見込まれて保護廃止となったのは24世帯33人。本人の希望に応じて就労支援相談員が寄り添い、就労収入が一時的か継続的かを見極めるため6か月程度様子を見ている。また、救急搬送等で身元不明な場合に、緊急に職権で保護する場合もある。不正受給数は昨年度34世帯。収入を隠蔽する等悪質な場合は、刑事告訴等の対応をしているが、不正分の回収は困難を極める。

Q AIやマイナンバー等で生活保護制度を運用し、所得情報や税情報、医療情報を確実に捉え、公正な保護と市職員の負担軽減に繋げていく考えは。

A 徳島県がAI運用を始めたとのことだが、詳

公明党久喜市議団

細は未調査であり、国の動向等を踏まえて研究する。

Q 通院が多い方への交通費等の支援は。

A 移動費用についてはご本人の請求に基づいて公共交通運賃相当額を支給する補助制度はある。

県道久喜騎西線の信号機に矢印設置を

Q 当該道路のアリオの角とガソリンスタンドがあるT字交差点信号機は矢印設置または時差式に。

A 朝の時間帯に右折帯の車両の滞留状況を確認している。区長や学校等の関係機関にもお話を伺いながら、久喜警察署と協議する。



矢印か時差式が望まれる信号機

その他の質問 ◇県道騎西線バイパスの早期整備を◇赤道青道の積極的な払下げを求める

久喜市の未来を見据えた企業誘致の強化を



瀬川 泰祐 議員

Q 久喜市内の産業団地の稼働状況、および現在造成中の高柳地区産業団地への企業からの問い合わせ状況は。

A 市内にはすでに6つの産業団地が稼働しているが、用地に空きはなく、フル稼働している状況である。また高柳地区産業団地への問い合わせが多数入っており、募集開始すれば速やかに埋まるものと推測する。

Q 企業誘致後の税収の見通しは。

A 同等の面積である菖蒲南部産業団地と同等の評価額と仮定した場合、年間で1億5000万円の固定資産税の税収増が見込まれる。

Q 現在は多くの企業が国内生産体制の強化を図っている。人口減少社会において、市の税収を増やし行政サービスを維持するためには、いまこそ産業団地を拡張し、企業誘致を強化すべきでは。

A 高柳地区は令和4年4月1日に改正された都市計画法に基づく浸水ハザードエリアに該当して

久喜みらいの会

いる。このため産業系の土地利用が難しい状況になっている。ただし、高柳の産業団地に進出した企業の事業拡大に伴う工場の立地とか、関連する進出企業の工場の立地であれば、開発許可の見込みがある。また、高柳産業団地の西側には、浸水ハザードエリアになっていない箇所もあり、都市計画法の34条12号に基づく産業系区域の指定の可能性もある。

要望 企業の誘致はタイミングが大切。国内回帰が進む今こそ企業誘致のチャンスである。高柳産業団地に進出する企業を募集する際に、今後の事業拡張や生産体制強化の計画の有無を確認するなどして、戦略的な企業誘致を行うことを要望する。



高柳地区産業団地

防災の備えとして

気象防災アドバイザー*の任用は



山田 正義 議員

公明党久喜市議団

Q 防災の備えとして、気象予報の解説から避難の判断までを一貫して扱える気象防災アドバイザーを任用し、市の災害対応力の向上を図っては。

A 現在、熊谷气象台と市の間で、防災対応を促すためのホットラインを構築していることから、現時点では気象防災アドバイザーの任用は予定していないが、その必要性について調査するとともに、同气象台との連携を深め、防災力の向上に努めていく。

Q 気象防災アドバイザーを東部消防組合等の広域な単位で任用する取組みをしてはいかがか。

A 広域での任用は、その必要性を調査していく。

Q 現在、市が各避難所分とし



気象防災アドバイザー

てストックしているパーティション、段ボールベッドの数は。

A パーティションは891台、段ボールベッドは福祉避難所用の10台である。また開発製造メーカーと協定を締結しており、避難所での設営サポートも含め供給を受けることになっている。

Q 能登半島地震での教訓から国の防災基本計画で、避難所の保健衛生環境整備について、簡易トイレ、トイレカー、トイレトレーラー等の設置に配慮するよう努めるものとする明示されたが市としてトイレカーの導入を検討してはいかがか。

A トイレカーについては、ランニングコストを鑑み、現在のところ導入は予定していないが、簡易トイレやラップ式トイレの備蓄をはじめ、災害協定に基づく仮設トイレの供給により充足することで、避難所の衛生環境の確保に努めていく。

その他の質問 ◇住宅確保要配慮者への居住サポート住宅の推進について◇道路の安全対策

部落解放同盟に対しては

更に毅然とした対応を求める



杉野 修 議員

日本共産党久喜市議団

Q 3月18日の文書で市は運動団体(部落解放同盟)との決別ともとれる意思を表明した。これまで市は「今後も会計報告を求める」としているが、使途不明金1625万円の究明結果はどのようなか。

A 埼葛人権を考えるつどいに関する負担金の会計報告については、事実の解明は困難な状況。

Q 団体構成員からのハラスメント被害の音声データは、情報公開することはできる状況なのか。

A 被害者職員が特定できるので非公開である。

Q 人権施策の再出発は、解放同盟との関係性を含めこれまでのことについて「謝罪、反省と弁明」を市民に対して明らかにすることが必要だ。

A 3月18日から人権施策の再出発をしていく。

マイナ保険証は押し付けず紙の保険証は継続を

Q マイナンバーカードのメリット、デメリットについて安全な仕組みだという主張と、情報漏洩で危険性があるという主張を公平に伝えているか。

A メリットをはじめ安心安全対策、カード申請

は義務ではないことについて周知をしている。

Q それではデメリットや危険性のことを説明していない。プラス面もマイナス面も正確に全部を伝えた上で市民に選択していただくのが筋だ。

A 市民から問い合わせがあれば周知をする。

Q 資格確認書の券面にある性別欄は、戸籍上の性別を記載してほしい方には、国でも表面は「裏面参照」とし、裏面には「戸籍上の性別は男または女と記載する」という配慮ができるとしている。久喜市独自の対応を求める。

A 現在、国民健康保険証の性別表記においてそうした対応しており、同様の対応を検討する。



資格確認書のひな型

久喜市の令和型教育をもっとPRできないか

A 学びの姿や活躍の様子を積極的に発信したい



大谷 和子 議員

久喜みらいの会

Q 久喜市版未来の教室[※]には日本中から視察が訪れている。私たちが受けてきた授業との違いを保護者はもちろん地域、市内外の多くの人に知ってもらいたい。どんな試みが考えられるか。

A 各学校のホームページや「広報くき」等で知らせているが十分なPRではないと認識している。今後は、学校公開を行うなどし、テレビや新聞等にも積極的に情報提供する等、多様な発信方法を学校とともに検討しPRに努める。

久喜市版未来の教室のその先に目指すものは

Q 今の取組に満足することなく、多様な在り方を尊重し、その人なりの学びや学び方で一人一人に寄り添った教育を実現することに向けて、どんな歩みを進めるべき。

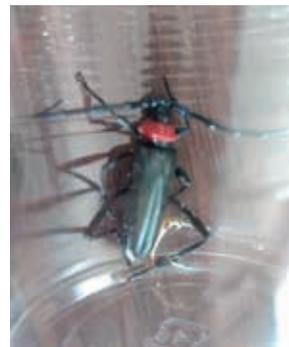
A 自分のペースで学びを進める自由進度学習等の複線型の授業や、汎用的な能力を養う教科横断的な学びをさらに進め、文部科学省に教育課程特例校を申請し、探究学習に特化した授業を推進し

たい。久喜市の子どもたちが次代の世界で活躍できるよう取り組んでいく。

クビアカツヤカミキリ等の病害虫の対策について

Q 拡大すると大変な被害が心配されるクビアカツヤカミキリ、ツヤハダゴマダラカミキリやジャンボタニシなどが市内で確認されている事を知らせ、市民とともに対策すべき。取り組みは。

A 新たに電子申請届出サービスを活用した外来種通報システムの運用を開始し情報を集めている。市民の協力を得ながら情報収集に努め、「広報くき」で関心を引くような特集をする等、広報・啓発を行い、外来生物の拡大防止に取り組んでいく。



クビアカツヤカミキリ

市のヘルプマーク在庫ゼロは緊急事態！

早急な対応を



宮崎 亜希 議員

無会派

Q 市のヘルプマークの在庫が7月末に無くなった。内部障がいや難病をお持ちの方だけでなく、外から見えない場所の手術後など、周囲の方の配慮が必要な市民は少なくない。電車の優先席にもヘルプマークのステッカーがある。8月下旬時点、近隣11自治体に確認すると在庫が無いのは久喜市だけだった。これは緊急事態。市ホームページでは「現在ヘルプマークの配布はない」とだけ記載があったが、マークを印刷し利用する事や、代用としてヘルプカードを着用する例を案内すべき。

A 一般質問通告後、市ホームページに掲載した。

Q 持っていても使用していない方や不要になった方にでき



JR宇都宮線の優先席にあるステッカー

るだけ返却して頂くよう、回収の呼びかけをしてはかがか。回収箱の設置は可能か。

A 回収箱の設置をし、広報くきや市ホームページで、回収の意向をお伝えしていきたい。

東町集会所除却反対の市民の意見を聞くべき

Q 6月の一般質問で「東町集会所の除却計画を撤回すべき」と取り上げた。近隣区長らは、除却反対の署名を集め、8月28日に市長へ提出。面会時に市長は「今後、市民と話し合いの場を設ける」と発言したが、除却決定の内容や説得ではなく、市民の意見をしっかり聞くべき。また日程は。

A 9月末までに、話し合いの日程調整をしたい。

Q 署名提出面会時、市長は「これから妥協点が見いだせる可能性もある」と市民に伝えた。妥協点とは何なのか。市民の熱意のこもった署名に対して、先送りではない回答を市長がすべき。

A [市長] 話し合いの場で、皆様と一致できる地点を模索していきたいと考えている。



久喜市版未来の教室

…①オンライン教育の実施、②個別最適な学びの提供、③STEAM化された学びの提供、④校務の効率化の4つの項目に、教師への様々な研修を加えて、ICTの活用を進めている。

職員へのカスタマーハラスメント対策は

A 来年度から名札の表記を変更する

園部 茂雄 議員

Q 市は、令和5年3月に不当要求等対応マニュアルを作成、市民からの著しい迷惑行為や悪質なクレームなどのカスタマーハラスメントをめぐっては適正に対応されていると思う。

迷惑行為や悪質なクレーム等のカスタマーハラスメントの現状と対応について伺う。

A 本市においても、市が応じられない要求を繰り返される事案や、暴言や暴力的な行為に及ぶ事案、クレーム自体が目的化している事案などが発生している。

Q 職員のプライバシーを保護するため、名札をひらがなのみの表示にすべきだが如何か伺う。

A 市民の皆様の信頼感を保ちつつ、職員一人一



名札イメージ

久喜みらいの会

人が安心して業務に従事できるよう、来年度から名札の表記を変更する。

防犯対策について

Q 近年では、様々な形の犯罪が増加、高齢者を狙った犯罪も増加の一途をたどっている。

日本社会はかつてないほどの脅威にさらされ、闇バイトの強盗凶悪犯罪も年々増加傾向にあり、安全、安心のまちづくりに、防犯カメラによる犯罪抑止にかじを切るべきだが伺う。

A 防犯カメラは、事故や犯罪の未然防止などに効果が期待できることから、交差点等への設置についても有効であると考えているが、まずは市民の方が多く集まる公共施設等への防犯カメラの設置を進めている。



商店街に設置されている防犯カメラ

久喜市初の義務教育学校は特色ある学校に

A 特色あるより良い教育環境を備えた新校に

春山 千明 議員

Q 義務教育学校は将来を担う子どもたちにとって特色があり久喜市の教育の中心となるのか。

A 準備委員会において特色あるよりよい教育環境を備えた新校の設立に向け準備を進めている。

Q 先進的な久喜市の教育の中で義務教育学校はさらにハイスペックな存在となるのか。

A 9年間を見通したグローバル探究科を核とする教科横断的カリキュラムを生かし、ラーニング commons*を設置、3Dプリンターや高性能PC等を配備したSTEAMラボを併設する。先端技術の環境を整備し、AI時代を生き社会とつながる問題解決的な学びのSTEAM教育を推進し、久喜市の子どもたちが未来を



義務教育学校完成イメージ

久喜みらいの会

切り拓くための汎用的な能力や創造性などを育てていく。

Q 義務教育学校の教員は負担が増えるのか。また、地域の学校として機能するものなのか。

A 県教委から学校統合支援加配教員が配置される予定。義務教育学校も地域に支えられ、地域とともにある学校でありたいと考えている。

久喜市の農政ビジョンは

Q 農業を振興していくのか、開発が優先なのか。

A 農振地域では農業振興がメインだがその地域でも開発をしたいという業者もある。農地法や様々な規制をクリアした上で開発をしたいというような業者があれば相談には応じる。

Q 農業は基幹産業と言われているが守れるのか。

A 農業と農地を維持しながら新たに開発ができる事業方法も出てきている。これらをうまく組み合わせる農業を守っていききたい。

その他の質問 ◇特定外来種アレチウリ対策



アニメツーリズムの取組と今後の活用方法は

A 関係団体等の意向を踏まえながら取り組む



川内 鴻輝 議員

久喜みらいの会

Q 久喜市はアニメツーリズムの成功事例を作る側にいるのに、そのポジションを活かしきれていないと考える。今後の取組と活用方法は。

A アニメの聖地推進プロジェクト会議で、アニメを活用した取組を実施している。「らき☆すた」のデザインのマグネットシールを貼った郵便車両を運行させたり、キャラクターの立体像を鷲宮郵便局のポストの横に設置した。また、この立体像の脇に設置の経過や案内を多言語で表記しており、インバウンドにも対応している。引き続き関係団体の意向を踏まえながら、取り組んでいく。



鷲宮郵便局に設置された
終つかさ等身大像

久喜市の産業振興の取組について

Q 現在の取組は。

A 空き店舗を活用した創業支援、事業者支援相談窓口を開設する他、商店街団体への補助や企業誘致のための助成等を実施している。

Q 空き店舗を活用した創業支援について、本年度の進捗状況を伺う。

A 今年度は予算が300万円ほどあり、5月に募集を行ったところ、応募がなかった。8月に追加募集を行い、申請が2件あったので、現在補助金の交付に向けて事務を進めている。

Q 企業誘致の助成について、本年度の状況を伺う。また、ターゲットにしている企業を伺う。

A 6社分の2000万円を予算として計上しているが、現在まで申請が来ていない。環境対策に前向きな企業を誘致できるように取り組んでいる。

Q 中小企業の後継者不足や人材不足の対策は。

A 高齢者や外国人等の多様な人材を積極的に雇用する取組が必要になる。埼玉県、シルバー人材センター、ハローワーク等とより一層連携する。

消防団において

多国籍人材の活躍・活用を進めるには



瀬田 博文 議員

無会派

Q 今後、地域消防団における多国籍人材の活躍、活用を推進するための方針と、団員数の減少が大きい消防団員の現状と確保のためのこれからの政策について伺う。

A 外国籍の消防団員は、消防車の緊急通行や消火活動中の緊急措置など「公権力の行使に該当しない活動のみ従事することができる」とされているが、その活動の範囲が具体的に示されていないことが課題となっており現在、総務省では外国籍の消防団員が活動できる範囲を整理しており、令和6年度中に通知として自治体に示す予定であると聞いている。したがって、外国籍の消防団員の活用等に



消防操法

については、今後総務省の指針を踏まえるとともに、他自治体の取組等を参考に、久喜市消防団と協議をしていく。また低下傾向のある消防団充足率については、他自治体を参考に団員の確保に努めていく。

行政窓口でのカスハラ対策は

Q カスタマーハラスメント*への対応が課題になっており、他の自治体では暴行による刑事事件が、ニュースになっている。それは人のつながりが深い地域でも起きている。行政活動におけるビジネスネームの利用の可能性について伺う。

A ビジネスネームは、公私の区別をつける等の理由から導入している企業があることは承知しているが地方自治体においては、地元に住んでいる職員も多いため、行政活動におけるビジネスネームの使用は難しいものと考えている。

その他の質問 ◇孤独・孤立対策推進法への対応◇森林環境税の木材利用推進基金の利用方針



カスタマーハラスメント

…主に顧客が企業に対して理不尽なクレーム・言動をすること。また、事実無根の要求や法的な根拠のない要求、暴力的要求なども含む。

公用車の私的利用は税金のムダづかい！

A 市長 疑義が生じないように努める

貴志 信智 議員

Q 市長公用車は、委託により運行されている。時間外や休日に使用した分だけ、委託料が加算される。これを認識しているか。

A 市長 認識している。

Q 公用車に追加の費用をかけて、出身大学のラグビー観戦（同窓会行事）に公用車を使っている。同窓会行事への公用車使用は違法とする判例もある。

A 市長 判例は認識していない。見聞を広め、市に一つでも持ち帰ろうとの思いで行事に臨んでいる。

Q 久喜市と事業として関与している法人の社長と東京で会食。深夜に社長



年間1千万円の経費をかけて運行される市長公用車

無会派

を公用車に乗せて久喜に戻った記録もある。しかも、先に市長が降りたあと、市長が乗っていない市長公用車が、社長を自宅まで送り届けている。社会的な疑義を生じさせかねない。

A 市長 記憶が曖昧だが、そのようなことがあったとしたら、気を付けたい。

Q 原資が税金であることを肝に銘じ、自制するべき。トップがこんな姿勢では、組織として、コスト削減の意識が育たない。

A 市長 コスト面に関しても、更に引き締めて職員に背中を見せていきたい。

財政難による予算不足が深刻

Q 財政難を受け、68.5億円の経費削減が必要とのことだった。その後の進捗は？

A 削減目標には50.7億円足りていない。

その他の質問 ◇学校樹木が危険。事故が起こる前に剪定を



圏央道側道に架橋し、 道路交通網を早期整備すべき

成田 ルミ子 議員

Q 圏央道側道が国より移管され久喜市の市道となるのはいつか。現在進めている付近の道路整備の状況はどのような進捗を見ているか。

A 市道となるのは、令和8年度末頃。道路の整備は周辺道路の用地取得に時間がかかっている。

Q 大型スーパーができて、新たな賑わいが創出されたが、住宅地を通る車の分散化が必要。そのためにも圏央道側道の架橋は必要である。

A 東停車場線に関し、杉戸町の御成街道につながる道路完成が重要。状況を勘案しながらさらなる道路整備が必要か考える。

Q 杉戸町はこの整備に関し予算化しているのか。

A 担当者レベルの情報交換はしている。

要望 大型スーパーの影響で道路が混雑し、周辺住民の不安材料もできた。早急な整備を求める。

余熱利用施設のプールで水泳授業外部委託を

Q 久喜南中の水泳授業の外部委託の状況は。

A 令和4年、5年度に市内スイミングスクール

久喜みらいの会

で学習を実施。技能向上に大きな成果を見た。

Q 令和9年度完成の温水プールで授業を外部委託していくのか。担当課と協議は始めたか。

A 今年から久喜中、久喜東中も外部委託で授業をしている。プール施設の更新をしていない中学校から外部委託を検討していく。学校が公共施設を授業に使用するための課題を担当課と協議した。

子ども達が健やかに成長できる社会の実現を

Q 子ども家庭センター設置後、支援に変化は。

A 児童福祉と母子保健を集約し、妊産婦の相談体制が充実し相談数が増えた。指示系統が統一し、情報共有や部署間での連携が充実した。



本庁舎内に設置された子ども家庭センター



マイナ保険証の「資格情報のお知らせ」とは

A 保険資格情報を記載した紙のカード型通知書

川辺 美信 議員

市民の政治を進める会



Q マイナ保険証がカードリーダーで読み込めない、またはカードリーダーを設置していない場合に「資格情報のお知らせ」を提示するというのは、保険証と同じ機能だ。いつ頃から発行するのか。

A 現行保険証の有効期限が切れる2025年7月頃に一斉通知する予定。

Q 市内医療機関のカードリーダー設置率は。

A オンライン資格確認が可能な病院と診療所は97.1%、歯科は80.2%、薬局は95.4%である。

Q 電子処方箋を導入している医療機関数は。

A 市内の調剤薬局等で使用しているのか把握していないが、埼玉県では13.8%の導入状況である。

Q 保険証を廃止してマイナ保険証に一本化するのは時期尚早ではないか。

A 時間をかけて丁寧に説明して、慎重に進めなければならない点もあると感じている。

マイナンバーカードのトラブルと周知について

Q マイナカードの申請率、交付率、保有率は。

A 申請率87.9%、交付率78.1%、保有率73.5%。

Q マイナカードの通算の返納数は。

A 8月末現在で292件。

Q マイナカードと電子証明書の更新者数は。

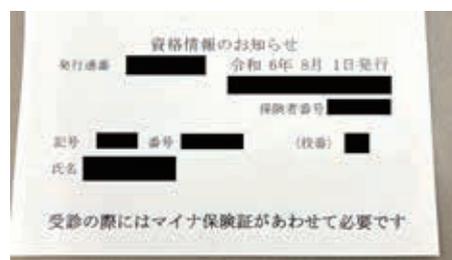
A 更新に係る通知は、地方公共団体情報システム機構から対象者に直接送付しているため、市では把握していない。

Q 結婚や転居等で氏名や住所が変わった場合は。

A カード右下の欄に追記する形になる。

Q 個人情報の表記は秘匿性にならないのでは。

A 記載事項を見せたくないならば、お金を払ってカードを作り直す方法もある。



資格情報のお知らせ (イメージ)

災害時における避難所受付対応の課題は

A 受付や避難者データ整理に時間を要すること

新井 兼 議員

久喜みらいの会



Q 災害時の支援体制は、迅速かつ効果的な対応、多層的なアプローチが必要と考える。①避難所の受付対応は、令和元年台風19号を教訓とし、デジタル化による効率化・省力化が必要では。②自宅や車など避難所外避難者の把握、物資・情報提供等の支援体制は。③多文化共生として外国人防災リーダーの養成が必要では。④4年前から提案するトイレカー(トイレトラック)の導入検討は。

A ①国のデジタル化の実証実験を注視し、避難支援システム等の導入を検討していく。②防災行政無線、防災アプリ等を活用し、登録や物資提供等の情報を発信していく。③外国籍の防災リーダーは現在いないことから、養成講座への参加



避難所入所手続きの実証実験結果

を案内する。④トイレカーの導入は予定していない。

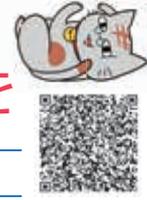
適度な運動による健康寿命の延伸を推進すべき

Q 健康寿命の延伸には、身体的、精神的、社会的な健康を支える適度な運動が必要と考える。①昨年締結したR I Z A Pグループ(株)と包括連携協定に基づく協議状況は。②特定健康診査、特定保健指導、シニア層の介護予防など、運動療効果が効果的な対象者に対して、スポーツジム等の利用料の一部補助はできないか。

A ①現在はメンタルヘルスやモチベーション向上に関する市職員向け研修会の実施を協議中。今後は市民対象の健康づくりや食育、介護予防、スポーツ振興等の事業実施を協議していく。②市独自で利用料の一部補助は難しいが、スポーツジム等の無料体験等の官民連携を進めていく。

その他の質問 ◇文化財、公文書などの資料はデジタルアーカイブの利活用を推進すべき

栗橋駅東まちづくりの整備方針早期決定を



奈良 政宏 議員

久喜みらいの会

- Q** 栗橋駅東まちづくりの進捗状況を伺う。
- A** 地権者とのワークショップ形式による意見交換会でのご意見等を踏まえ、土地区画整理事業を施行する場合の課題を取りまとめている。
- Q** 市は、今後、栗橋駅東まちづくりをどのように進めていくのか伺う。
- A** 駅前広場と都市計画道路のみの整備などを要望する意見があり、課題である事業費や期間・規模等の縮減について検討し、改めて地権者や協議会との意見交換を行っていききたい。
- Q** 整備方針について、「栗橋いきいき活動センターしずか館」のこともあるので、期限を決めて整備方針を決めるべきだと思うが市の考えを伺う。



令和8年度中の解体が予定されているしずか館

- A** 期限を決めて、スケジュール感をもってやる事は、了解した。
- 栗橋地区一時避難場所について**
- Q** 栗橋地区の一時避難場所の築年数及び耐震性について市は把握しているのか伺う。
- A** 自治会等が所有する施設であることから、築年数及び耐震性については、把握していない。
- Q** 栗橋地区の一時避難場所が何故多いのか伺う。
- A** 旧栗橋町の時に地震災害時のみ、市民と確認し、集会所等を指定避難場所としたが、新市となり、定義が固まる中で指定避難場所から一時避難場所に位置付けたため。
- Q** 一時避難場所を維持管理している地元自治会から集会所の修繕の相談を受けた時、市の対応を伺う。
- A** 事前に相談をいただき、工事の規模や内容をお伺いした後に、利用可能な制度を案内する。

橋梁の老朽化、早期に修繕を 高田橋の修繕計画は



猪股 和雄 議員

市民の政治を進める会

- Q** 市の橋梁長寿命化修繕計画では全689橋を、「Ⅲ 早期保全段階」45か所、「Ⅱ 予防保全段階」335か所と区分している。①19年、20年の点検でⅢ段階と判定されて未修繕の橋が6か所もある。早急に修繕すべきだがいかがか。②計画には「健全な内に早めに手立てを行う」と書かれているが、実際にはそうっていない。Ⅱ段階の橋についても早期に修繕するべきで、5年以内に修繕を行う計画を策定し公表するよう求める。
- A** ①5年以内の修繕を計画している。②Ⅱ区分の橋の修繕に着手していきたい。修繕計画を見直す際には、修繕の時期を明記し公表していく。計画の見直しは来年度以降



高田橋の手すり、橋台

- に実施していきたい。
- Q** 高田橋（青葉～吉羽）は架橋後50年を経過していて、手すりの腐食が激しく穴だらけ、橋台との間にすきまも見られる。早急に改修を求める。
- A** 手すりの腐食やヒビ割れを確認しているので、早期に補修を検討していく。
- 選挙投票所に投票用紙補助具*の設置を**
- Q** 選挙の際に、視力に障害があっても投票用紙の氏名記載位置がわかれば自分で記入できる場合がある。全投票所に「投票用紙記入補助具」を設置していただきたい。いかがか。
- A** 次回の選挙から全投票所に設置していく。
- その他の質問** ◇パートナーシップ登録をした同性カップルの住民票の「続柄」欄に、「夫（未届）」「妻（未届）」の導入を◇「性別違和」を抱いている児童生徒への配慮、学校現場での認識の共通を◇市職員の名札の記載見直しを◇本庁舎西側通用口に車寄せ・一時停車場所の設置を



各常任委員会 所管事務調査

総務常任委員会

9月30日「消防行政の現状と課題」



▲災害支援車I型を視察

埼玉東部消防組合は統一的な指揮下での効果的な災害時の運用を図るため、最も近い消防、救急現場に駆け付ける事ができる機動力を重視した直近直行方式による出動体制をとっている。

所管事務調査中にも、救急出動の要請があり、現場に近い場所を走行していた救急車が駆け付けた。その時間1分余り。心強い現場を見ることができた。

救急車の不適切な利用も、管轄内で多くあり、これは良質な医療救急体制構築への妨げになっている。

福祉健康常任委員会

8月23日「放課後児童クラブ（学童保育）の危機管理体制」



▲学童クラブで提供されていたおやつ

放課後児童クラブの指定管理者である久喜市学童保育運営協議会の、危機管理体制、情報連携、アレルギー対応について所

管事務調査を行った。

危機管理体制では、ヒヤリハットマップを盛り込んだ安全計画、情報連携では迅速かつ適切な情報伝達と連携、アレルギー対応については、アレルギー事故を受けて二重三重のチェック体制への改善等を確認した。その後、桜田小学校学童クラブのおやつ提供の現場を確認した。

建設上下水道常任委員会

9月24日「道路整備事業の現在における進捗状況」

「東停車場線整備事業」「平沼和戸線整備事業」及び「鷲宮産業団地青毛線整備事業」3事業の現状と今後の整備スケジュール等について説明を受け、課題等の把握に努めた。

教育環境常任委員会

9月26日「学校給食におけるアレルギー事故について」と「学校給食センター空調設備の状況確認」



▲アレルギー代替食を試食

教員や保護者のヒューマンエラーが要因で、給食におけるアレルギー事故は、年間10件前後発生している。アプリの活用や多重チェックを実施し事故発生ゼロを目指し取り組んでいる状況を確認した。空調設備は、凍結防止対策で水や温水を循環させる装置を設置し、冷気の侵入防止対策などの状況を視察した。

議会運営委員会

7月22日 新潟県糸魚川市「議会改革・ハラスメント防止条例」

糸魚川市ではハラスメントの防止と根絶を目指し、議員から議員、議員から市職員へのハラスメントを「しない・させない・見逃さない」を基本理念に、令和6年3月に議員発議で「ハラスメント防止条例」が制定された。令和3年から調査検討を開始し、ワーキンググループが市職員及び議員にアンケートの実施、条文の文案検討などを行った。議員も職員も能力を発揮できる環境にするためにも、久喜市議会にも制定の必要性を感じた。

7月23日 新潟県柏崎市「議会改革について」



▲多目的に使用できる議場

「市民の信託に応える合議体たる議会づくり」とし議会改革を推進。広報広聴委員会を常任委員会化し令和2年に市議会だよりを「ギカイのとびら」にリニューアル。令和3年に予算決算常任委員会の設置、分科会で論点整理、施策の事務事業評価を行い、執行側へ議会としての政策提言。

令和4年にオンライン委員会の開催を整備。令和6年7月からは政務活動費管理クラウドシステム「セムカン」を試験導入するなどしていた。



くき市議会だよりは、「久喜市音訳の会コスモスライブラリー」のご協力により、視覚障がいのある方にデージー版（音訳版CD）を発行しております。送付を希望される方は障がい者福祉課にご連絡ください。

表紙の題字は

県立鷺宮高等学校調理部の1・2年生の皆さんに作成していただきました。



作成者の感想

私たち鷺宮高校調理部は🍪🍪にチョコレートで題字をかきました。「くき」の文字は久喜市の花である「コスモス」をイメージしてピンク色にしました。周囲のクッキーは久喜市の木である「イチヨウ」の葉や、鷺宮高校の「わし」を表現し、他のモチーフも高校生らしくかわいいデザインのクッキーが完成しました。

輝く！部活動紹介コーナー

鷺宮東中学校
女子卓球部編

「課題」をレシーブ！
未来へスマッシュ！



目指すのは「超一流」

鷺宮東中女子卓球部が目指すのは、礼儀を重んじ、挨拶が出来る「超一流」の人になること。「勝つことは大事だけれど、それだけが目標ではない。挨拶や礼儀を徹底することで、周りから応援される人になりたい」と、主将の池田さんは語ります。取材の日も、卓球場は元気のいい挨拶が飛び交っていました。



池田さんは語ります。取材の日も、卓球場は元気のいい挨拶が飛び交っていました。

自分と向き合う「卓球ノート」

副主将の松島さんは成長に欠かせない要素に「自主性」を挙げます。試合で見つけた課題をノートに書き留め、普段の練習に活かしているそうです。自分を見つめ、意思を持ってコツコツと課題を解決していくことは「勉強も同じです」と笑顔を見せます。

「先輩たちへの恩返しのためにも県大会に出場したい」と副主将の河村さん。鷺宮東中女子卓球部が放つ、未来へのスマッシュから目が離せません。



議会を傍聴しませんか

- 11月定例会議（予定）
- 11月26日 本会議（初日）
- 12月2・3・5・6日 一般質問
- 9日 議案質疑・委員会
- 10・11・12・13日 常任委員会
- 20日 委員会・本会議（最終日）



議会をネットで見よう！

本会議・一般質問をインターネットで、ライブ及び録画配信しています。

久喜市議会 中継 🔍 検索

QRコードを読み取ると
議会中継にいけます！



議会だよりの
キャラクター
「ギ飼い猫」の
きくべーです



編集後記

広報委員会としてではないのですが、他市の「議会だより」について視察する機会に恵まれました。「読みやすい」「わかりやすい」「伝わりやすい」を目指し「文字を大きく余白は多く」「文字数、ページ数減」の工夫など、手に取ってもらうための取り組みを伺うことができ参考になりました。今後も他市の事例を勉強し活かしていきたいです。（大谷）

私たちが取材・編集しています（広報委員会）



◎委員長 ○副委員長

- | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 樋口 | 貴志 | 奈良 | 上條 | ◎大谷 | ○川辺 | 成田 | 杉野 | 宮崎 | 山田 |
| 智洋 | 信智 | 政宏 | 哲弘 | 和子 | 美信 | ルミ子 | 修 | 亜希 | 正義 |